



2006年度に営業利益率10%達成を目指すSONY!

抜本的な変革プラン「トランスフォーメーション60」を開始!

# ソニーグループの実態 2004年版

好評受付中!

2004年6月1日発行

体 裁：A4判 / 424頁  
定 価：60,900円  
(価格は税込、送料込み)

株式会社 アイールシー

本 社：〒453-0801 名古屋市中村区太閤4-4-9 TEL 052-451-8221(代) FAX 052-451-8225  
I R C 東京：〒101-0023 東京都千代田区神田松永町7 TEL 03-3255-3461(代) FAX 03-3255-3463

<http://www.eIRC.co.jp> でも調査資料の詳細がご覧いただけます。

## 発刊にあたり

創業60周年となる2006年度に営業利益率10%を目指すとの経営計画を掲げるソニーは、中長期的視野に基づいた自主自立的経営を展開する中で、次世代のデジタル家電やゲーム機を見据え、基幹デバイスへの大規模投資を実施し、商品開発および設計業務の効率化を進めるなど、中長期的な成長と収益向上に向けた基盤固めに努めている。

本調査資料は、ソニーの事業概要、国内外の生産・販売体制、設備投資動向・計画、購買戦略、研究開発状況等をみていくほか、コア事業である各ネットワークカンパニー/ビジネスグループの組織体制と担当分野、生産体制、事業戦略を明らかにします。また、グループ企業をはじめとする協力企業約430社の会社概要、ソニーグループとの取引状況、資本・人事交流なども調査・報告します。貴社にて是非ご利用ください。

第 - 4表 I T & モバイルソリューションズネットワークカンパニーの事業戦略

コンピュ ータ /周 辺 機 器	<p>&lt;新生VAIOを発表&gt; 同社は、2004年5月にパソコンとしての機能をより強化すると共に、高次元のAV機能も付加した新生「VAIO(10シリーズ52機種)」を発表、順次発売していくことを明らかにしている。デスクトップ型では、新開発のビデオプロセッサ「Motion Reality」を搭載し、従来機ではできなかったテレビとしての高画質映像を実現、テレビ録画や高画質ビデオ編集、DVD作成など多彩な楽しみを集めた機種となっている。一方、ノートブックも同社が開発した用フルデジタルアンプ「S-master」を搭載するなど幅広いユーザー層に対応した機種をラインナップしている。なお、VAIOをより楽しむためのツールとして、20GBのHDDを内蔵した「VAIO pocket」も発売。今後、さまざまなネットワークAV機器を開発・商品化していき、VAIOの事業領域を拡大していく方針である。</p> <p>&lt;VAIOに注文生産方式を導入&gt; 同社は、2003年9月からデスクトップパソコン「VAIO」の一部機種(RZシリーズ)に本格的な注文生産方式を導入している。同方式は、ネット直販サイト「ソニースタイル」で受け付けており、主要部品の大半に複数の選択品を自由に組み合わせることが可能となっている。店頭ルートに加え、注文生産方式による直販の導入することで、幅広いユーザー層を取り込み、不振のパソコン事業を底上げしたいと考えている。</p> <p>&lt;中国市場でVAIOを拡販&gt; 同社は、ソニーブランドを武器に「VAIO」の拡販に乗り出し、米国での販売体制を強化しているほか、売実績の少なかった欧州や中南米では販売網を拡充しているが、高い経済成長で市場が拡大している中出し、上海、北京、広州といった主要都市に「ソニーデジタルショップ」を開設するなど、今後とも主グットに店舗を拡大していくと共に、パソコンほかデジタル機器の品揃えを増やして需要を本格開拓し、年100億円の売上高を年間4,800億円まで拡大する方針である。</p>
P D A ・ そ の 他 情 報 詳 細	<p>株式会社 【本 社】 神奈川県 横浜市 1-7-1 【代表者】 〒 - 電 1 【資本金】 9億 6,405万円 【従業員】 【従業員】 【取引銀行】 三菱東京UFJ銀行(本店)、三井住友銀行(本店)、北海道銀行(東京) 【主要製品】 チップ抵抗器(チップラミネートネットワーク抵抗器、チップネットワーク抵抗器)、カーボン被膜抵抗器、ソリッド抵抗器(酸化金属被膜固定抵抗器、ヒューズ抵抗器、精密級高電圧用抵抗器、金属被膜抵抗器)、混合集積回路、高密度印刷抵抗基板、厚膜関連製品の生産・厚膜チップ抵抗器 50%、ソリッド抵抗器 15%</p>
販 売 体 制	<p>【業 績】 2002年 3月期 = 11,100 百万円 (経 - 百万円) 2003年 3月期 = 11,100 百万円 (経 - 百万円)</p> <p>【主要取引先】 (納入先) ソニー、ソニーEMCS、ソニーケミカル、ソニー・太陽、ソニーエナジーデバイス(約10%)、東芝約5%、日立土浦日立プラズマディスプレイ、キヤノン0.25%、リコー計器、リコーマイクロエレクトロニクス(1%)、セイコーインスツルメンツ、SHIリアンドエス、SHIマイア、インフォテック(0.02%)、協栄産業を通じてカシオエス、シャープエレクトロニクスシステム(4.63%)、トニクス、鈴鹿富士ゼロックス(0.32%)、三洋電機、鳥取機、NEC三菱電機ビジュアルシステムズ、ミヨシ電子、三菱電機ホーム機器、三菱電機特機システム、NEC、東洋通信機、NECグループ、富士通(仕入先) 化商化学品、日本カーバイド工業、北海精工、住友ファインコンダクタ、丸和セラミック</p>
ソ ニ ー へ の 納 入 部 品	<p>(直納) ソニー・テクノロジーセンター(大崎、芝浦、厚木)、ソニーEMCS(幸田、小見川、千歳、長野、浜松、湖西、美濃加茂、木更津、一宮)・チップネットワーク抵抗器、酸化金属被膜固定抵抗器、ソリッド抵抗器、ソニーケミカル、ソニー・太陽、ソニーエンジニアリング、ソニーエナジー デバイス・チップネットワーク抵抗器、酸化金属被膜固定抵抗器、ヒューズ抵抗器、ソリッド抵抗器 (海外) Sony Electronics(M)、Sony France(アルザス工場)他、マレーシア、台湾、シンガポール、アメリカ等拠点・各種抵抗器</p>

第 - 1表 ソニーの社名別部品調達状況(4)

企業名	納 入 状 況
佐賀三洋工業	(間接) 三洋電子部品を通じてソニー有機半導体アルミ固体コンデンサ「OSコン」
三光合成	(直納) ソニー木更津・美濃加茂・「プレイステーション2」の外装部品 (海外) Sony Electronics(M)(マレーシア)・CDチェンジャー用部品
三洋精密	ソニー木更津・北関東・幸田・コンポネート千葉・デジタルプロダクツ・ボンソン・浜松・ブロードキャストプロダクツ・DCモータ
三和機工	ソニー幸田・VTR部品、各種生産設備、ソニー・テクトロニクス・メディア関連部品、計測器関連部品、ソニー浜松・ブロードキャストプロダクツ・VTR部品、放送機器関連部品、ソニー厚木テクノロジーセンター・福沢・瑞浪・CRT関連部品
三和プリント製作所	ソニー、ソニー一宮・木更津・幸田・ボンソン・北関東・サウンドテック・中新田・浜松・エンジニアリング・デジタルプロダクツ・ブロードキャストプロダクツ、アイワ・プリント配線板
シチズン電子	(直納) ソニー幸田・木更津・中新田・美濃加茂・ボンソン・トレ・ディングインタ・ナショナル・LEDなど (海外) Sony Electronics(M)、Sony Electronics(Singapore)、Sony Electronics of Koreaなど - LED など
シナノケンシ	ソニー幸田・浜松・マックス・精密モータ
ジャルコ	(直納) ソニー・ビンジャック、複合ジャック板、丸形コネクタ、RFスイッチ - ビンジャック、複合ジャック板 A'ssy、ソニー木更津・ビンジャック、複合ジャック板、丸形コネクタ、ノドコミュニケーション・ビンジャック、丸形コネクタ ボーネット千葉・ブロードキャストプロダクツ・ボンソン プレス部品、ソニー・エンジニアリング・インターナショナル (海外) Sony France - ビンジャック、海外現地人を通じてSony Electronics(Singapore)

《内容見本》「ソニーグループの実態 2004年版」より

[ 目 次 ]

第 部	ソニーグループの概要	第 部	事業分野別戦略
第 章	概要	第 章	ホームエレクトロニクス ネットワークカンパニー
- 1	沿革	- 1	組織と体制
- 2	事業内容と分野別構成比	- 2	生産拠点
- 3	事業系統図	- 3	事業戦略
- 4	組織	第 章	IT & モバイルソリューションズ ネットワークカンパニー
- 5	トランスフォーメーション60	- 1	組織と体制
第 章	国内/海外生産体制	- 2	生産拠点
- 1	国内生産体制	- 3	事業戦略
- 2	海外生産体制	第 章	プロフェッショナルソリューションズ ネットワークカンパニー
- 3	生産品目別マトリックス	- 1	組織と体制
- 4	OEM生産委託状況	- 2	生産拠点
第 章	設備投資計画と環境への対応	- 3	事業戦略
- 1	設備投資動向・計画	第 章	セミコンダクタソリューションズ ネットワークカンパニー
- 2	環境への対応	- 1	組織と体制
第 章	購買戦略	- 2	生産拠点
- 1	購買組織と購買戦略	- 3	事業戦略
- 2	主要部品・部材調達状況	第 章	マイクロシステムズネットワークカンパニー
第 章	国内/海外販売体制	- 1	組織と体制
- 1	国内販売網と販売戦略	- 2	生産拠点
- 2	海外販売・統括拠点	- 3	事業戦略
- 3	販売提携状況	第 章	エンタテインメントロボットカンパニー
- 4	商品別シェア	第 章	モバイルソリューションズ ビジネスグループ
第 章	研究開発状況	第 章	エンタテインメントビジネスグループ
- 1	研究所と研究開発体制	第 章	ゲームビジネスグループ
- 2	技術提携/共同開発状況	第 章	ソニー・エリクソン・ モバイルコミュニケーションズ
- 3	研究開発状況	第 部	ソニーグループを支える協力企業の実態
第 章	資本・人事交流	第 章	グループ企業各社の実態
- 1	子会社と資本系列化の実態	第 章	協力企業各社の実態
- 2	役員の担当分野と経歴		
- 3	職制と人事		
- 4	グループの人脈		

第 部では、ソニーの沿革、事業内容と分野別の売り上げ構成比、主要グループ企業の事業系統図、組織といったソニーグループの概要、創業60周年にあたる2006年に向けて策定した経営方針「トランスフォーメーション60」の内容を明らかにします。また、国内外での生産・販売体制、購買戦略、設備投資計画、研究開発状況、環境への対策をみていくほか、主要グループ企業の実態や役員の担当分野と経歴、職制と人事はもとより、グループ企業との資本・人事交流についても報告します。

第 部では、ソニーグループのコア事業である5つのネットワークカンパニー、3つのビジネスグループを中心に各ネットワークカンパニーおよびビジネスグループの担当分野、国内外の生産体制、新製品の開発動向といった事業戦略を明らかにします。

第 部では、ソニーのグループ企業をはじめ、ソニーグループと取引関係にある協力企業の会社概要や部品・部材納入状況などを調査・整理します。

キ リ ト リ

**申込方法**  **フリーダイヤル FAX 0120-020-472** 電話 052-451-8221(代) 03-3255-3461(代)

フリーダイヤルFaxをご使用になれない場合は、Fax 052-451-8246 をダイヤルしてください。また、電話による受け付けも行っております。

**株式会社 アイアールシー** 営業部 本 社：〒453-0801 名古屋市中村区太閤4-4-9 TEL 052-451-8221(代) FAX 052-451-8225  
I R C 東京：〒101-0023 東京都千代田区神田松永町7 TEL 03-3255-3461(代) FAX 03-3255-3463

e I R C 行オーダーフォーム 弊社では見計りによる販売も行っております。通信欄に必要な事項をご記入ください。

**ソニーグループの実態 2004年版** 定価：60,900円 部

発 刊：2004年6月1日 体 裁：A4判/424頁

当社の定価および予約価格（発刊までの代金前納に限る）は、消費税込、送料込み価格です。但し、海外への発送費はお客様負担となります。封筒に貼付してあります顧客ラベルで、住所・担当者変更等がございましたら、このオーダーフォームに新旧をご記入の上、ご連絡ください。

会 社 名：  
住 所：〒  
電 話： F a x：  
購 入 部 課：  
担 当 者（氏名）： 印 フルネームで  
ご記入ください。 役 職：  
通 信（見計り希望など）：  
自動車産業レポート チェック  
1ヶ月間の無料見本誌送付を希望 [ ]